

## 九州・沖縄地区の5月生コン出荷量（全生連九州地区本部）

### 前年同月比9.1%減、福岡県は3.9%増

---

全国生コンクリート工業組合連合会九州地区本部がまとめた8年度月別・地区別出荷実績によると、5月度は九州・沖縄地区（宮崎県を除く）で前年同月比9.1%減の合計5万6千3百85.5m<sup>3</sup>。

5月度の県別内訳は、「福岡県」が前年同月比3.9%増の2万1千2百94.5m<sup>3</sup>、「佐賀県」同35.7%減の1万8千280m<sup>3</sup>、「長崎県」同23.1%減の4万2千555m<sup>3</sup>、「熊本県」同12.5%減の8万6千143m<sup>3</sup>、「大分県」21.6%減の4万5千645m<sup>3</sup>、「鹿児島県」同11.8%減の6万4千966m<sup>3</sup>、「沖縄県」同8.1%減の9万7千791m<sup>3</sup>。福岡県が増加している。

8年度累計では、「福岡県」が前年度比7.5%増の45万2千440m<sup>3</sup>、「佐賀県」同40.9%減の3万7千564m<sup>3</sup>、「長崎県」同19.2%減の9万2千615m<sup>3</sup>、「熊本県」同13.5%減の18万3千127m<sup>3</sup>、「大分県」23.3%減の10万1千126m<sup>3</sup>、「鹿児島県」同17.6%減の12万3千657m<sup>3</sup>、「沖縄県」同8.7%減の20万4千441m<sup>3</sup>。福岡県が好調に推移している。